

編集後記

2020年、新型コロナウイルス COVID-19が世界各地で猛威を振るいました。この100ナノメートルほどの小さなウイルスの脅威に対し、世界中の人々が一丸となって立ち向かいましたが、その結果は国によって大きく異なり、改めて各国の政策医療の在り方が問われた年となりました。

日本には、政策医療を担う6つの国立高度専門医療研究センターがあります。2001年(平成13年)、本学は、それらのセンターにおいて、高度専門医療や政策医療を担う看護師を育成する唯一の大学校として開学いたしました。紀要第1号の編集後記によると、「開校まもなく『国立看護大学校学術研究委員会』が発足し、平成13年度の刊行を目指して、投稿規定から着手し広く原稿募集を行い(中略)原稿の査読依頼、表紙のデザイン等、編集および作成を委員一同精力的に行った」とあり、政策医療看護の向上を目指しての研究活動が、開学と同時にスタートしたことがうかがえます。

今年度も、本学では、全教員が力を出し合い、各センターの医療従事者の皆様のご協力もいただきながら、学生および研究課程部生の育成に注力してまいりました。そして、これまでにない非日常が続く中、ここに原著2本、総説1本、報告2本を掲載する『国立看護大学校研究紀要』第20巻をお届けすることができましたことに、安堵と喜びを感じております。お力添えをいただきましたすべての皆様に、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

本学はこの春開学20周年を迎えます。これからも紀要創刊の意義、目的そしてその熱意に思いを致し、関係機関の皆さまのご支援ご協力を賜りながら日本の政策医療看護研究の発展に貢献できますよう、学術研究委員会の務めを果たしてまいりたいと存じます。新たな10年に向けて、皆様からのご投稿を心よりお待ちしております。

学術研究委員会副委員長 本間典子

学術研究委員会

委員長 樋口まち子 副委員長 本間典子
委員 石井智香子 遠藤晶子 日置智華子 森那美子
 スティーブン・ラッセル 遠藤直子 新田真由美 成尾美樹
事務局 橋本昌男 伊藤健一 吉田真理子

国立看護大学校研究紀要 第20巻 第1号

2021年3月25日

編集 国立看護大学校学術研究委員会
株式会社コムラ

発行 国立看護大学校
東京都清瀬市梅園1丁目2番地1号
電話 042-495-2211(代) FAX 042-495-2758